

令和4年12月



三中タイムズ

摂津市学園町1丁目3番1号 摂津市立第三中学校
TEL:072-633-0007 FAX:072-633-0008

三中 web サイト 学校教育課



変わっていく三中 変えていく三中生

BIG BOSS 若狭孝太郎

体育館にエアコンの室内機9台の設置が完了しました。稼動するまでには、体育館外部の工事や調整がもう少し必要なようですが、皆さんが体育館で「エアコンを実感」できる日が近づいています。「卒業式は暖かい体育館で。夏の部活を涼しい体育館で」なんてことが、三中の当たり前になっていくんですね。時代とともに学校設備も変わっていきます。

社会や環境が大きく変化していく中でも、しっかり対応して活躍できる力。それを獲得することが三中の教育目標です。課題を発見する能力と感性、仲間とともに解決していく実行力・協調性。それらを先生方や保護者、地域の方々と一緒に育んでいこうということなんです。

12月です。長かった2学期も残りは3週間余りとなりました。

9月1日は雨でした。下足場(生徒玄関)に設置された「傘立て」に雨で濡れた傘が置かれています。1学期までの三中には無かったこの風景。いつの頃からか「傘立て」が下足場ではなく、教室の前の廊下に置かれていました。そんな「安心できないことを示すような」習慣って「嫌!」と、評議委員会が声をあげました。この日、三中の日常の1つが気持ちのいい景色に替わったのを覚えています。

10月13日は中間考査の1日目。前日までに摂津市・茨木市・高槻市・吹田市・東淀川区のホームセンターから買い集めた棚用ボードや汎用の板が木工室に運び込まれていました。校務員さんが電動ノコで切断したものを午後からはA棟3階の教室へ運び込み、先生方による「3年生の教室のロッカー増設」工事が始まったのです。翌日の朝、3年生のロッカーに一人ずつの荷物が入りました。評議委員会の要望が現実になった瞬間でした。

11月4日の校内合唱コンクール。最優秀賞の発表でコールされた3年4組から歓声があがる。これは学年コンクールと同じ風景。でも少し違ったのは、喜びながら泣いている人たちがいたってこと。それと入賞しなかったクラスで声も出さずに泣いている人が少なからずいたってこと。これは昨年にはなかった風景。どちらも目に焼き付いた。胸が熱くなった。

課題を発見する三中生と先生。解決するために動き出す三中生と先生。仲間と一緒に取り組む三中生と先生。おかげで2学期に「変わっていく三中」「新しい三中」とたくさん出会えました。「三中生は、何でもそつなく無難にこなすけど、こぢんまりと収まっている。時には殻を打ち破るようなエネルギーを感じさせて欲しい」と、始業式で伝えた私のメッセージと期待を遙かに超えてきた、三中生の(そして先生方の)「へとへとになるまで取り組む気迫」や「正しく勝負にこだわる気概」がそこにありました。そして2学期をとおして学校全体を牽引してきた3年生の矜持を、頼もしく頼もしく思うのでした。

さすがですね。(にこり) 恐れ入りました。(ぺこり)

12月の予定

給食

1月の予定

給食

1日	木	朝の集い	○	1日	日		
2日	金		○	2日	月		
3日	土			3日	火		
4日	日			4日	水		
5日	月		○	5日	木		
6日	火	人権講演会	○	6日	金		
7日	水		○	7日	土		
8日	木	45分授業・クラブOFF	○	8日	日		
9日	金		○	9日	月		
10日	土	新入生制服採寸	○	10日	火	始業式	
11日	日			11日	水	1,2年チャレンジテスト・3年実力考査	1,2年○
12日	月	生徒会委員会	○	12日	木	3年短縮授業・3年実力考査	1,2年○
13日	火		○	13日	金	英検	○
14日	水		○	14日	土		
15日	木	期末懇談		15日	日		
16日	金	期末懇談		16日	月	生徒会委員会	○
17日	土			17日	火	避難訓練	○
18日	日			18日	水	朝礼	○
19日	月	期末懇談		19日	木		○
20日	火	期末懇談		20日	金		○
21日	水	期末懇談		21日	土		
22日	木	短縮授業		22日	日		
23日	金	大掃除・特活・終業式		23日	月	生徒会委員会(1,2年)	○
24日	土			24日	火		○
25日	日			25日	水	3年学年末考査	1,2年○
26日	月			26日	木	3年学年末考査	1,2年○
27日	火			27日	金	3年学年末考査	1,2年○
28日	水			28日	土		
29日	木	機械警備		29日	日		
30日	金	機械警備		30日	月	生徒会委員会	○
31日	土	大晦日 機械警備		31日	火		○

人権講演会について

12月6日(火)、パラグアイでJICA国際協力機構の国際協力支援活動に取り組まれた上之山幸代さんをお招きして、「国際理解 教育、平和・人権」をテーマにご講演いただきます。アルパの音色を聞きながら、国際協力派遣活動の体験から深く感じて得られた考えや発想を基に考えを深め、日常生活にいかしていきます。(詳細、裏面をご参照ください)

最終下校時刻について

冬至(12月22日)が近づくにつれ、日没時刻が早くなっています。期末考査から冬休み最終日までの間、**最終下校時刻を17:00**としています。

すでに17時には暗くなっています。下校後は、安全かつ速やかに家に帰るようにしましょう。

【1年生】

つながり 思いやり 自分と仲間を高め合おう

11月には全体合唱コンクールやSDGsにおける企業とのアイデアミーティング、2学期期末考査がありました。11月4日の全体合唱コンクールでは、2クラスが1年代表として奮闘しました。ですが、やはり2年生・3年生の先輩たちは強かったです。代表だけでなく、鑑賞していた生徒にとっても「来年頑張るぞ!」という気持ちにつながったと思います。合唱コンクールは、「合唱をみんなで創り上げる」ことでクラスの団結力を高められた、最高のステージになったと感じています。

11月中旬には、クラスごとに企業をお招きしてSDGsのアイデアミーティングを行いました。SDGsの達成に向けて取り組む企業や団体に対し、未来社会について自分たちが考えているアイデアを伝え、アドバイスを求める場がありました。生徒たちが班で考えた内容を、スライドなどを用いて発表し適切なアドバイスをいただいたことで、現在も発表に向けて努力を続けています。

先日、2学期期末考査がありました。中間考査と大きく違ったのは、生徒たちの提出物の状況が向上していることです。職員室には質問に来る生徒もいました。学年団の教員全員が、生徒たちの成長を心から感じています。

保護者の皆様におかれましては日頃の学校へのご理解・ご協力、誠にありがとうございます。お子様は2学期において様々な行事や学習の課題に直面し、乗り越えてまいりました。今年も残すところ、あと1か月です。3学期には大きく羽ばたけるよう、保護者の皆様とともに生徒の成長を支えていきます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

【2年生】

11月18日(金)の5,6時間目に高校の先生方による出前授業を行いました。各校の先生方による魅力的な授業を体験することで、自分の進路について考える良い機会となり、充実した時間を過ごすことができました。後期委員会ではまもなく3年生が退きます。2年、1年生で生徒会の取り組みを進めていくこととなりますが、積極的な思いを生かし、生徒が中心の学校作りを目指して行って欲しいと思っています。

【3年生】

3年生は、第三回実力テストと2学期期末テストを終え、いよいよ具体的に進路決定を進めて行く時期となりました。特に私立受験について、受験校の決定をしていきます。担任と二者懇談を進めておりますので、ご家庭でもたくさんお話をしてもらえたらと思います。12月15日から三者懇談が始まりますので、よろしくお願いいたします。

【授業力向上委員会】

11月11日(金)の第二回公開研究授業の様子です。今回は、つながりを意識した授業でした。生徒同士が交流することにより、活気のある授業となっていました。三中以外からの先生も参加しており、三中生はいきいきしていますねとおしゃってました。授業の方法も大切ですが、日常、行事での人間関係作りが重要と感じた研究授業になりました。



【生徒会の取り組み】

後期委員会のスローガンは「進化」です。やる気のあるメンバーが集まり、後期委員会も本格的にスタートしました。「進化」の実現に向けて、執行部、各委員会が方針や具体的な活動について検討しています。

また、前期委員会からの引き継ぎ事項や、新たな課題発見に向けて、今後様々な情報を発信し、生徒会活動の充実を図っていきたく考えています。

「無関心に関心に」「当たり前を当たり前」「積極的に」活動していきます。

【生徒指導より】

12月に入り、より一段と非常に寒くなり本格的な冬が来ようとしています。風邪をひきやすい時期ですので、体調管理には十分に気をつけ、防寒具を活用するなど服装を調整して下さい。また、インフルエンザも昨年よりも流行してくると言われています。手洗い・うがい・早寝早起き等に心がけ、健康的な生活をしていきましょう。

今年ももう終わりです。来年にはどうしていくのか、しっかり今年を振り返る(風紀などの生活面・学習面・人間関係等)とともに、今のうちから自分の行動を見直しておきましょう。「来年からするからいいわ」ではなく、今のうちから気持ちを入れ替えておくことが大切です。

【人権講演会について】

人権週間に合わせて、12月6日(火)に外部講師の方をお招きし、人権講演会を実施します。

講師:上之山幸代さん

講演内容:情報伝達の「教える→聞く講演」ではなく、思考参加型の「感じる∞考える講演」。

お話の間にアルパ演奏あり

- 1988年 日本語教師(JICA国際協力機構派遣)として赴いたパラグアイ・イグアスの地で、現地のハーブ「アルパ」の音色に一瞬で魅了される。イグアスの大自然と人々の温かさにも包まれる中で、アルパの強さと優しさを知る3年間であった。
- 帰国後すぐに講演活動が始まり、やがて、「平和・人権・教育・国際理解」をテーマとして全国各地、また海外においてもアルパ講演を展開。体験をもとにした語りに演奏を織り交ぜたプログラム構成は、30年たった今も日々進化を続けている。
- 1997年 第1回全日本アルパコンクール関西代表。和歌山放送情報番組レギュラー、司会、芝居などのステージの仕事。また、学校心理士として、小・中学校の相談室にアルパを置き「心の教室相談員」などを10年間務める。その後「支援学級担任」「学習サポーター」「美術指導」「音楽指導」など、多方面から教育に携わる。
- 2000年頃より、作曲や絵画、執筆などの創作活動にも力を注ぐ。CD発表、出版記念イベント、絵画の個展なども。講演では、オリジナル曲や絵画の紹介、自身の作品である絵本やエッセイ集の朗読で思いを伝え、幅広い年齢層に共感を得ている。
- 2018年 和歌山大学大学院に入学(現在、在学中、天文学ゼミに所属)。
- 2021年 天文学ゼミでは、大自然への「畏敬の念」を感じながら、天文、アルパ、絵画、観光の観点から「人生や人間社会をどのように豊かにすることができるのか」の研究を進めている。天文学に加えて、心理学・教育学・美術・音楽など、大学院での出会いと学びを自身の成長と講演の充実につなげている。

大阪府岸和田高校卒業(美術部)、和歌山大学 教育学部卒業(国語専攻)

2022年 和歌山大学大学院 教育学研究科 修了(理科専攻、天文学ゼミ)

「アトリエ・幸」主宰